

# 日光の 伝統工芸

traditional crafts of nikko

## ① 日光彫

皆さんは日光市の伝統工芸品をご存じですか？ 市内の各地区で、いろいろな伝統工芸品が作られています。一口に伝統工芸品といっても、その歴史や工法はさまざまです。そこで、皆さんにより深く知っていただくため、今月号から6回にわたって、日光市の伝統工芸品を紹介していきます。  
第1回目は、日光彫を紹介しましょう。

### 日光彫とは

日光彫は、日光地域で古くから作られている漆器技法製品の総称です。

木地に紋様彫刻を施し、漆などによる塗りおよび堆朱(漆を塗り重ねる層を作り、それに彫刻を施す)・研ぎ出しといった方法によって表面が仕上げられています。

### 日光彫の起源

日光東照宮の造替工事(1634~1636年)の際、全国から集められた匠たちが、余技として作ったのが始まりとされています。しかし正確には、工事前から存在していた漆器の技術と、工事後も日光に残った匠たちが伝えた彫りの技術が結びついて作られたものが、日光彫の原型だと考えられています。

### 日光彫の技法と特徴

日光彫では、浮彫りや透彫り、丸彫りなどのさまざまな彫り技法が用いられますが、もっとも特徴的なものとして、ひっかき刀(日光三角刀)という彫刻刀を使用する技法があります。



## キッズサイト開設

小杉放菴記念日光美術館では、たくさんのお子たちに美術館のことを知ってもらうためのキッズサイト(子ども専用Webサイト)を、美術館のホームページ内に開設しました。

美術館に、より親しんでもらうため、4月から小・中学生の入館料を無料にし、さらに今回、キッズサイトを制作しました。難しい漢字を使わず、文字を大きくし、イラストや写真を多く使用した、分かりやすいサイトです。

キッズサイトでは、美術館オリジナルキャラクターの「ジンジャくん」が、小杉放菴をはじめ、美術館のいろいろなことを楽しく案内してくれます。ぜひ、ご覧ください。

キッズサイト URL <http://www.khmoan.jp/kids/>

◆企画展「孤高の画家 斎藤博之(さいとうひろゆき) 一洋画と日本画と」◆

会期: 10月19日(日)まで

開館時間: 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日: 毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌日を休館)

入館料: 一般...700(300)円、大学・高校生...500(200)円、小中学生...無料

※( )内は市民割引券を利用した際の料金です。



美術館オリジナルキャラクターの「ジンジャくん」



KOSUGI HOAN  
MUSEUM OF ART,  
NIKKO

小杉放菴記念日光美術館

## 日光市の文化財 ⑱

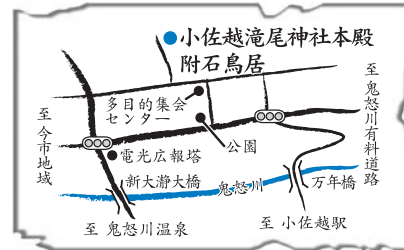
### 日光市指定文化財 小佐越滝尾神社本殿附石鳥居



種別 有形文化財(建造物)  
指定年月日 平成2年12月6日  
【旧藤原町指定】  
所在地 日光市小佐越

小佐越滝尾神社は、事代主命(ことしろのみこと)に登場する神様(神)を祭神としています。本殿の建立年代は明らかではありませんが、江戸時代後期の建築物と推定されています。全体として均整の取れた形をしており、全面に朱色の漆が塗られています。さらに、正面の虹梁(湾曲した梁)上に彫られている龍をはじめ、鳳凰や象、虎、麒麟、牡丹などの彫刻は、どれも彩色が施されており、漆の朱色と相まって鮮やかな外観となっています。また、本殿の正面にある石鳥居は、柱に元禄八(一六九五)年と刻まれており、現存する本殿より古いものです。柱が、八角形の角を丸めたような断面をしており、台輪(柱上部の、断面が円形の部材)の上端がまんじゅう形という極めて珍しい造りになっています。このことから、石鳥居も本殿とともに文化財に指定されています。

小佐越滝尾神社は、現在も地元の人々の信仰を集めています。



一般的な彫刻刀が前に押し出して彫るのに対し、ひっかき刀は手前に引いて彫ります。主に線彫りに用いられ、熟練すると、彫りの深い男性的なラインから髪の毛のような繊細なラインまで表現できます。優れた日光彫には、驚くほど繊細で写実的な線彫りが見られ、線彫りのみによる紋様彫刻も、日光彫製品の大きな特徴です。

そして、塗りなどの表面処理も日光彫の重要な要素です。特徴的な技法の一つに日光堆朱(朱漆を塗り、その上にカーボンブラック(炭の微粒子)を降り掛け、下地の朱漆を研ぎ出す技法)です。これにより、多様な色彩表現や木の持つ自然な色合い、質感の表現が可能になりました。なお、伝統的な日光彫は漆塗りですが、現在は、カシューやウレタン(樹脂)などの塗料を使った表面処理も用いられています。

また、現代製品に伝統の技が取り入れられた、日光彫振動スピーカー(日光彫のレリーフをスピーカーの前面に配置)も開発されています。

木彫りの里工芸センターで行われている、日光彫体験教室の様子。

日光彫協同組合  
(日光商工会議所  
内) 宝殿66・1  
(50)1171



traditional crafts of nikko